

初級 仕事算 練習プリント

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

- 1 ある仕事を、Aは10日、Bは15日で仕上げます。2人でいっしょにすると何日で仕上がりますか。

答え

- 2 ある仕事を、Aは12日、Bは6日で仕上げます。2人でいっしょにすると何日で仕上がりますか。

答え

- 3 仕事算で、仕事全体の量を何とおくと計算しやすいですか。

答え

- 4 ある仕事を、Aは20日、Bは30日、Cは60日で仕上げます。3人でいっしょにすると何日で仕上がりますか。

答え

- 5 1人で6時間かかる仕事を、1時間ですると全体のどれだけのことができますか。

答え

- 6 水そうを、A管だけでは10分、B管だけでは15分でいっぱいになります。両方使うと何分でいっぱいになりますか。

答え

- 7 ある仕事を、Aは8日、Bは24日で仕上げます。2人でいっしょにすると何日で仕上がりますか。

答え

- 8 ある仕事を、Aは4時間、Bは12時間で仕上げます。2人でいっしょにすると何時間で仕上がりますか。

答え

- 9 仕事算で、2人の1日の仕事量はどのように求めますか。

答え

- 10 水そうを入れる管で10分でいっぱいになり、出す管で15分で空になります。空の水そうに両方を開くと、何分でいっぱいになりますか。

答え

1 答え：6日

全体を30とすると、Aは1日3、Bは1日2。 $30 \div 5$ 。

2 答え：4日

全体を12とすると、1日に $1 + 2 = 3$ 。

3 答え：日数の最小公倍数

4 答え：10日

全体60、1日に $3 + 2 + 1 = 6$ 。

5 答え：6分の1

6 答え：6分

全体30、1分に $3 + 2 = 5$ 。

7 答え：6日

全体24、1日に $3 + 1 = 4$ 。

8 答え：3時間

全体12、1時間に $3 + 1 = 4$ 。

9 答え：それぞれの1日の仕事量をたす

10 答え：30分

全体30、1分に $3 - 2 = 1$ 。

要点まとめ

- ・ 仕事算は「全体の量を自分で決める」。日数の最小公倍数にすると、分数を使わずに解けます。
- ・ 排水管があるときは、入る量から出る量をひいて「1分に増える量」を考えます。

解法ポイント

- ・ 全体を日数の最小公倍数とおく。
- ・ 1日の仕事量をたして、全体をわる。
- ・ 入れる管と出す管は、ひき算で考える。